

平成31年 3月 8日

みやき町議会
議長 園田 邦広 様

みやき町議会ふるさと寄附金事業特別委員会
委員長 岡 廣 明

ふるさと寄附金事業特別委員会審査報告書

平成31年3月5日の第1回定例会本会議において、当ふるさと寄附金事業特別委員会に付託された次の議案について、平成31年3月8日に審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

議案第29号 平成31年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算について

記

1. 採決の結果

議案第29号 平成31年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

議案第29号 平成31年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計予算について

- ① ふるさと寄附金の予算額が、30億円計上されているが、総務省は、返礼品の調達価格を寄付額の3割以下にすることと地場産品を使うことを求め、通知を徹底するため、本年6月1日から、守っていない自治体をふるさと納税制度の対象からはずす、地方税法の改正案が今通常国会に提出されている。本町としてもふるさと納税制度の趣旨を踏まえ、適切・慎重な運用執行及びふるさと寄附金の予算額獲得に努力されたい。

- ② ふるさと寄附金基金繰入金のうち、2,146,032 千円は、前年度までに積立てたふるさと寄附金基金を取崩し繰入を行い、2,291,502 千円を一般会計へ繰出しを行っている。今後は、地方税法の改正により、ふるさと寄附金も多くは望めない状況が想定され、ふるさと寄附金基金の取崩し、財源充当についても、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたし。
- ③ 地方税法の改正後のふるさと寄附金の更なる獲得には、新しい魅力ある地場産品の返礼品開発が必要と思われるが、官民連携、関係団体との協力を図り努力されたし。
- ④ ふるさと寄附金については、広く町民に寄附受入れの実績、寄附金充当事業の実績、効果等をホームページ・広報紙等により明らかにすべし。
- ⑤ 地区安全安心特別交付金の事業については、道路水路整備事業、大木除去事業、防犯カメラ設置事業、健康器具整備事業、その他事業が該当事業ということだが、明確な基準、要綱を制定し、早い時期に区長会へ示し、効果的な事業活用の推進を図られたし。